

報道関係者 各位

令和 4年 5月31日
鹿児島労働局職業安定部職業安定課
課 長 松山 和幸
地方労働市場情報官 古川 恵
TEL 099(219)8711

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組について

鹿児島労働局（局長：中所 照仁）は、ハローワークのマッチング機能に関する業務について評価を行うことで、効果的な業務改善を継続的に行うこととしました。

併せて、ハローワークごとに毎月のマッチング業務の成果や評価結果、業務改善の状況等を利用者に公表することにより、ハローワークが今後も地域に必要な機関として利用者から信頼され、機能していくよう透明性を高めることとしました。

今般、令和4年度の鹿児島労働局及びハローワークにおける主要指標の年間目標を定めたので公表します。

（趣旨・取組の概要）

労働市場全体のマッチング機能の強化のためには、国、地方自治体及び民間の需給調整機関が、それぞれの役割・機能に応じた連携を強化していく必要があります。その中で、国が直接運営する無料の職業紹介機関として雇用対策の基軸をなすハローワークは率先してマッチング機能の更なる強化を図り、雇用のセーフティネットとしての機能を高めていくことが重要です。

ハローワークにおいては、これまでもPDCAサイクルによる目標管理等により業務改善を進め、マッチング機能の強化を図ってきたところですが、平成27年度からはこれを抜本的に拡充し、新たに次の取組を一体的に実施しているところです。

- ① PDCAサイクルによる目標管理及び業務改善の拡充
- ② ハローワークのマッチング機能の総合評価及び利用者への公表
- ③ 評価結果等に基づく全国的な業務改善に向けた取組の強化

令和4年度 鹿児島労働局及びハローワーク主要指標目標

主要指標の年間目標

	就職件数 (一般) (※1)	充足件数 (一般・受理地ベース) (※1)	雇用保険受給者の早期再就職件数 (※2)
鹿児島労働局	31,742件	31,381件	8,134件
ハローワーク鹿児島	9,200件	10,751件	3,130件
ハローワーク川内	2,873件	2,846件	617件
ハローワーク鹿屋	3,823件	3,720件	797件
ハローワーク国分	6,100件	5,458件	1,468件
ハローワーク加世田	1,620件	1,429件	344件
ハローワーク伊集院	1,369件	1,047件	422件
ハローワーク大隅	1,995件	1,723件	355件
ハローワーク出水	1,972件	1,756件	388件
ハローワーク名瀬	1,742件	1,694件	389件
ハローワーク指宿	1,048件	957件	224件

(※1) パートを含む。

(※2) 雇用保険受給者が、基本手当の所定給付日数を3分の2以上残し(待機期間・給付制限期間中の就職者、自己就職者を含む)早期に再就職し、雇用保険資格取得届が提出された件数。

(別添資料)

- ・「ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組」概要

ハローワークのマッチング機能
に関する業務の評価・改善の取組
の概要

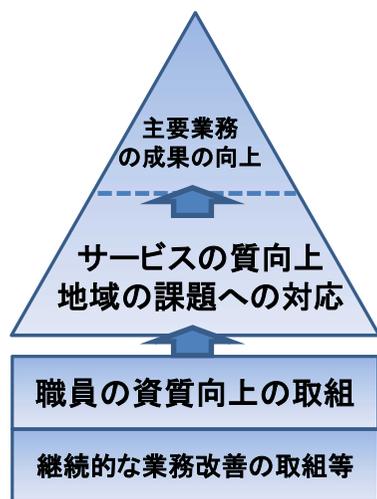
鹿児島労働局・ハローワーク

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組（概要）

ハローワークの機能強化を図るため、従来の目標管理・業務改善の拡充、マッチング機能に関する業務の総合評価、評価結果等に基づく全国的な業務改善の取組を、平成27年度から一体的に実施。

PDCAサイクルによる 目標管理・業務改善の拡充

- 現行の取組(就職率等を指標にしたPDCAサイクルによる目標管理)を拡充し、業務の質に関する補助指標を追加。
- 地域の雇用の課題を踏まえ重点とする業務に関する指標を追加。
- 中長期的なマッチング機能強化のため、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組を推進する所重点項目を設定。



短期的な成果の向上だけでなく
中長期的な業務の質向上・業務改善
を図りマッチング機能を強化

ハローワークのマッチング機能 の総合評価・利用者への公表

- 業務の成果や目標達成状況等を定期的に公表
→主要指標の実績を毎月、総合評価を年度終了後に公表
- 年度終了後、業務の成果(主要指標・所重点指標)や質(補助指標)、職員の資質向上・業務改善の取組(所重点指標)の実施状況を踏まえ、ハローワーク毎に総合評価を実施。
→労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークをグループに分け、その中で相対評価
- ハローワーク毎に実績・総合評価及び業務改善の取組等をまとめ、労働局が公表。


重点的に取り組んだ事項、業務改善を図った事項、業務改善が必要な事項、総合評価、基本統計データ、指標ごとの実績及び目標達成状況などを公表
- 労働局は地方労働審議会、本省は労働政策審議会に報告。

評価結果等に基づく 全国的な業務改善

- ハローワークのマッチング機能の強化を図るため、評価結果をもとに本省・労働局による重点指導や好事例の全国展開等を実施。
 - ① 評価結果に基づき、労働局・ハローワークに対する問題状況の改善指導
 - ② 一定の基準に該当するハローワークは、改善計画を作成、本省・労働局が重点指導
 - ③ 相対的に高評価であったハローワークにおける取組事例は全国展開(評価期間終了後)

総合評価の構成

ハローワークのマッチング機能の総合評価は、全ハローワークで共通する指標による評価と、ハローワークごとに地域の特性等を踏まえ重点的に取り組む業務や継続的な業務改善等に関する評価を総合的に勘案して実施。

総合評価を実施

※所重点指標は、ハローワークごとに、評価対象とする業務・取組を選択

全ハローワークで共通する評価 (全所必須指標)

(1) 主要指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する業務のうち、特に中核業務の成果を測定する評価指標

- 就職件数(一般)
- 求人充足件数(受理地ベース・一般)
- 雇用保険受給者の早期再就職件数

(2) 補助指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する業務の質を測定する指標に基づく評価

- 満足度(求職者)
- 満足度(求人者)

ハローワークごとの重点的な取組の評価 (所重点指標・所重点項目)

(1) 所重点指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する業務のうち、地域の雇用に関する課題等を踏まえ、ハローワークごとに重点的に取り組む業務に関する指標に基づく評価

- 障害者の就職件数
- 生活保護受給者等の就職率
- 正社員に結びついた氷河期世代の不安定就労者・無業者の就職件数 など

(2) 所重点項目に対する評価

中長期的なマッチング機能向上のための、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組に関する評価

- 職員による事業所訪問の実施
- 求職者担当制の実施
- 職員による計画的なキャリア・コンサルティング研修の受講
- オンライン登録者のハローワーク利用登録者への切替 など

総合評価の方法

総合評価は年度単位で実施する。ハローワークごとに、労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークを11のグループに分け、年度終了後に、年度合計の指標の実績を点数化し、同一のグループ内で相対評価を行う。

①評価指標(主要指標・補助指標・所重点指標)ごとに、年度当初に定めた目標への達成状況を基に、点数を付与する。

A指標の目標達成率



A指標のポイント数



〇〇ハローワークの
A指標のポイント

※目標達成状況によるポイントは、所重点項目を除く各指標(主要指標・補助指標・所重点指標)について計算。

②評価指標(主要指標・補助指標・所重点指標)の目標達成率が100%以上の場合に、点数を加点する。

③評価指標(所重点項目)の実施状況を基に、点数を付与する。

※中長期的な観点から必要となる職員の資質向上のための取組や継続的な業務改善の取組を実施した場合に、取組ごとに点数を付与。

④①～③の点数を合計し、ハローワークごとに、総点数を計算する。

11の類似するハローワークからなるグループ内で、総点数を比較の上、4段階(「非常に良好な結果」、「良好な結果」、「標準的な結果」、「成果向上のため計画的な取組が必要」)の相対評価を行う。

※評価は本省で実施し、評価結果を労働政策審議会に報告。

鹿児島労働局の全所必須指標の年間目標値

令和4年度の各ハローワークの目標は以下のとおりです。

主要指標

ハローワークのマッチング機能に関する業務のうち特に中核業務の成果を測定する指標

○就職件数(一般) (※1)

	局計	鹿児島	川内	鹿屋	国分	加世田	伊集院	大隅	出水	名瀬	指宿
前年度実績数	31,154	8,822	2,824	3,683	6,205	1,627	1,323	2,100	1,870	1,709	991
今年度目標数	31,742	9,200	2,873	3,823	6,100	1,620	1,369	1,995	1,972	1,742	1,048

○充足数(一般) (※1)

	局計	鹿児島	川内	鹿屋	国分	加世田	伊集院	大隅	出水	名瀬	指宿
前年度実績数	30,604	10,460	2,722	3,371	5,545	1,442	1,030	1,847	1,625	1,662	900
今年度目標数	31,381	10,751	2,846	3,720	5,458	1,429	1,047	1,723	1,756	1,694	957

○雇用保険受給者の早期再就職件数 (※2)

	局計	鹿児島	川内	鹿屋	国分	加世田	伊集院	大隅	出水	名瀬	指宿
前年度実績数	7,547	2,881	560	767	1,319	301	400	354	361	377	227
今年度目標数	8,134	3,130	617	797	1,468	344	422	355	388	389	224

(※1)パートを含む

(※2)雇用保険受給者が、基本手当の所定給付日数を3分の2以上残して早期に再就職する件数

補助指標

ハローワークのマッチング機能に関する業務の質を測定する指標

	局計	鹿児島	川内	鹿屋	国分	加世田	伊集院	大隅	出水	名瀬	指宿
満足度(求人者)(%)	90.0%以上										
満足度(求職者)(%)	90.0%以上										

各ハローワークの所重点指標の年間目標値（1）

ハローワークのマッチング機能に関する業務のうち、地域の雇用に関する課題等を踏まえて、ハローワークごとに指標・目標値を設定しています。ハローワークの規模により、指標の設定数が異なります。

ハローワーク鹿児島

指 標	前年度実績	今年度目標
生活保護受給者等就労自立促進事業の就職率	78.9%	62.9%
障害者の就職件数	638件	638件
ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	562件	569件
公的職業訓練終了3か月後の就職件数	679件	678件
マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	99.2%	94.0%
生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	378件	196件

ハローワーク川内

指 標	前年度実績	今年度目標
ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	227件	260件
マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	90.1%	94.0%
生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	57件	84件

ハローワーク鹿屋

指 標	前年度実績	今年度目標
ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	369件	374件
マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	94.9%	94.0%
生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	197件	112件

ハローワーク国分

指 標	前年度実績	今年度目標
ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	497件	527件
公的職業訓練終了3か月後の就職件数	202件	180件
マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	96.2%	94.0%
生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	180件	112件

各ハローワークの所重点指標の年間目標値（2）

ハローワーク加世田

指 標	前年度実績	今年度目標
新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	114件	117件
ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	107件	99件

ハローワーク伊集院

指 標	前年度実績	今年度目標
生活保護受給者等就労自立促進事業の就職率	76.2%	63.8%
ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	59件	79件

ハローワーク大隅

指 標	前年度実績	今年度目標
生活保護受給者等就労自立促進事業の就職率	76.5%	63.3%
ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	116件	118件

ハローワーク出水

指 標	前年度実績	今年度目標
ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	113件	157件
公的職業訓練終了3か月後の就職件数	49件	35件

ハローワーク名瀬

指 標	前年度実績	今年度目標
ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	83件	86件
生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	36件	28件

ハローワーク指宿

指 標	前年度実績	今年度目標
生活保護受給者等就労自立促進事業の就職率	109.8%	62.7%
ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	93件	106件